

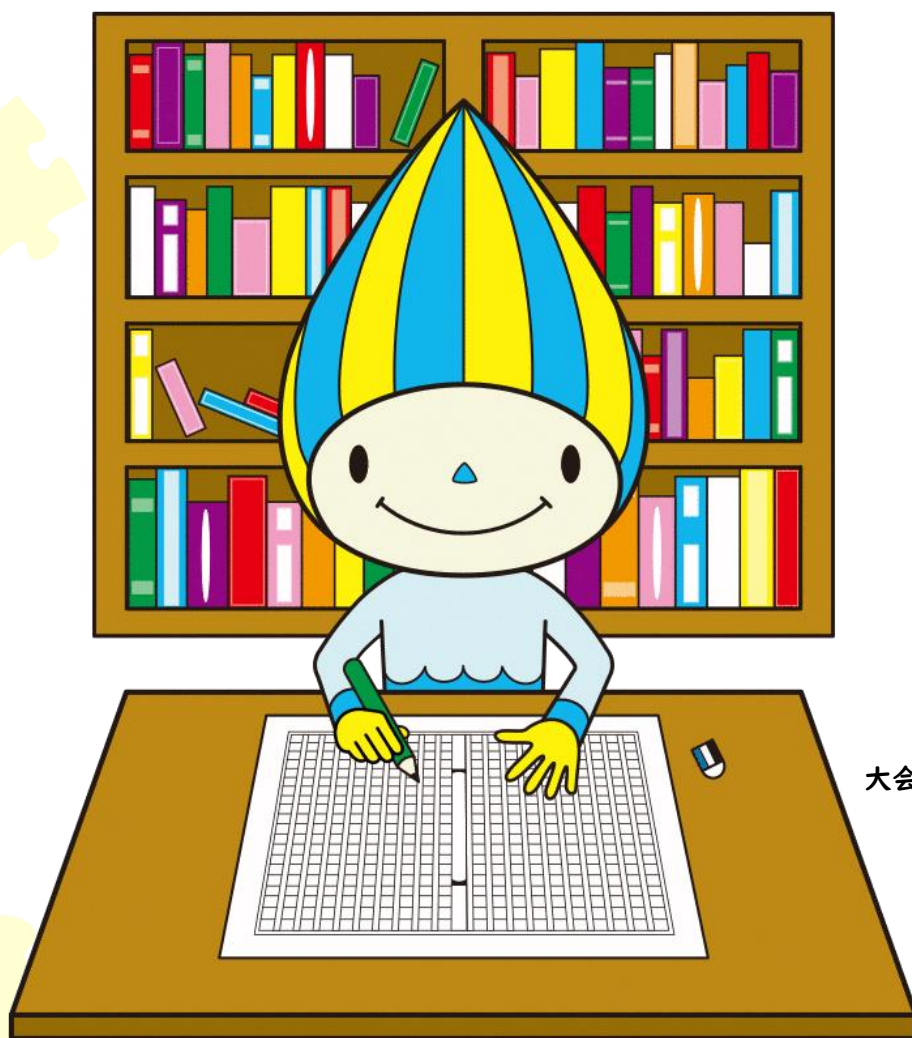


第48回全国高等学校総合文化祭

清流の国ぎふ総文2024

集え青き春 漕ぎ出せ知の筏 水面煌々 清流の国へ

文芸部門実施要領



大会マスコットキャラクター
ミナモ

開催期間：令和6年7月31日（水）～4日（日）

会場：飛騨市文化交流センター

古川町公民館

古川郷土民芸会館

1 大会概要

(1) 大会日程

	7/31 (水)	8/1 (木)	8/2 (金)	8/3 (土)	8/4 (日)
1 文芸部誌展示	13:00～16:30	9:30～16:30	9:30～16:30	10:30～16:30	9:30～12:30
2 開会式			9:30～10:00		
3 文学研修 (文学散歩)			10:30～16:00		
4 全体交流会				10:30～11:10	
5 部門別交流会・分科会				11:30～16:00	
6 報告会					9:30～10:00
7 記念講演会					10:15～11:45
8 講評会・閉会式					12:00～12:30
9 常任理事会				13:30～14:45	
10 理事会				15:00～16:30	
11 顧問会議					9:30～10:10

(2) 受付

日程	受付場所 および 受付時間			
	大会参加者・引率者・視察者		文芸部誌展示	
7月31日 (水)	(文芸部誌展示の受付のみ、古川町公民館にて行います)		古川町公民館ロビー	13:00～16:30
8月1日 (木)	(文芸部誌展示の受付のみ、古川町公民館にて行います)		古川町公民館ロビー	9:30～16:30
8月2日 (金)	飛騨市文化交流センター ホワイエ	9:00～16:00	古川町公民館ロビー	9:30～16:30
8月3日 (土)	飛騨市文化交流センター ホワイエ	10:00～16:00	古川町公民館ロビー	10:30～16:30
8月4日 (日)	飛騨市文化交流センター ホワイエ	9:00～10:00	古川町公民館ロビー	9:30～12:30

- ・文芸部誌の展示受付は会場となる古川町公民館のロビーに設置します。受付は来訪者名の記入のみを行います。
- ・8/2～8/4の3日間は、参加者および引率者・視察者の受付は毎日行います。会場到着後、忘れずに受付を行ってください。
- ・8/2～8/4の大会参加者および引率者の受付は、5ブロック (北海道/東北、関東、中部/近畿、中国/四国、九州) に分けて行います。視察者 (生徒・教員) については、「視察者/報道」受付にお越しください。
- ・8/2 文学研修 (文学散歩) 当日は、開会式終了後に指定されたバスに乗車してください。その際、名札の着用をお願いします。

(3) 弁当配付場所

日程	配付場所	配付時間
8月2日 (金) 文学研修 (文学散歩)	結(ゆい) コース (文芸部誌部門) 白川村立白川郷学園 ランチルーム	11:20～11:50
	さるぼぼコース (散文、詩部門) 岐阜県立飛騨高山高等学校岡本キャンパス 食堂	12:40～13:30
	起こし太鼓コース (短歌、俳句部門) 飛騨市文化交流センター ホワイエ	12:10～12:30
8月3日 (土) 4日 (日)	(全部門) 飛騨市文化交流センター ホワイエ	11:00～13:00

- ・文学研修 (文学散歩) を含め、事前に宿泊等サポートセンターを通して注文された弁当を配付します。当日の販売はありませんのでご注意ください。
- ・弁当受け渡しの際、「チケット」等が必要な場合がございます。宿泊等サポートセンターのHPにてご確認ください。
- ・弁当容器は、配付場所で回収します。
- ・上記日程以外の弁当の取り扱いはいたしません。

2 行事内容

(1) 文芸部誌展示

- ① 日時 令和6年7月31日(水) 13:00~16:30
8月1日(木) 9:30~16:30
8月2日(金) 9:30~16:30
8月3日(土) 10:30~16:30
8月4日(日) 9:30~12:30
- ② 場所 古川町公民館 1階 ロビー
- ③ 内容 文芸部誌部門に参加する各都道府県代表校の文芸部誌の展示、各都道府県代表校の学校・文芸部紹介文の展示を行います。

(2) 開会式

- ① 日時 令和6年8月2日(金) 9:30~10:00
- ② 場所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
- ③ 式次第
 - 開会宣言
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員会生徒副委員長
尾崎 伸明(岐阜県立飛騨高山高等学校2年)
 - 生徒委員長あいさつ
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員会生徒委員長
中田 健気(岐阜県立飛騨高山高等学校3年)
 - 部門あいさつ
高等学校文化連盟全国文芸専門部会長
西村 和文(大分県立竹田高等学校長)
 - 開催県あいさつ
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員会委員長
神出 建太郎(岐阜県立飛騨高山高等学校長)
 - 歓迎のことば
飛騨市長 都竹 淳也
 - 来賓紹介
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員会生徒副委員長
尾崎 伸明(岐阜県立飛騨高山高等学校2年)

(3) 文学研修（文学散歩）

- ① 日時 令和6年8月2日（金） 10：30～16：00
- ② 場所 文芸部誌 結（ゆい）コース
（白川郷合掌造り民家園・展望台 ほか）
散文・詩 さるぼぼコース
（飛騨民俗村飛騨の里・古川町地内散策）
短歌・俳句 起こし太鼓コース
（古川町地内散策・飛騨民俗村飛騨の里）
- ③ 内容 部門別交流会の参加部門ごとに3コースに分かれ、岐阜の風土に触れながら文学と文化、歴史について研修します。

◎結（ゆい）コース

飛騨市文化交流センター～（昼食・白川郷学園 11：20～12：10）～白川郷合掌造り民家園～城山天守閣展望台～白壁土蔵街散策～飛騨市文化交流センター（解散）

◎さるぼぼコース

飛騨市文化交流センター～飛騨の里～（昼食・飛騨高山高等学校岡本校舎 12：40～13：40）～古川町散策～飛騨市文化交流センター（解散）

◎起こし太鼓コース

飛騨市文化交流センター～古川町散策～（昼食・飛騨市文化交流センター12：10～13：10）～飛騨の里～飛騨市文化交流センター（解散）

*飛騨市文化交流センター付近にコンビニエンスストアなどはありません。宿泊等サポートセンターを通じてお弁当を注文するか、会場に到着する前に購入をしてきてください。

*コースによって昼食の時間が異なりますので、ご注意ください。

*「起こし太鼓コース」については、飛騨の里見学後、高山駅周辺で降車が可能です。高山駅での降車を希望する場合は、昼休みの間にバスにスーツケース等の荷物を積んでください。

(4) 全体交流会

- ① 日時 令和6年8月3日（土） 10：30～11：10
- ② 場所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
- ③ 内容 生徒実行委員が中心となり企画しています。楽しみながら岐阜の文学や文化、歴史を学び、交流を深めます。

(5) 部門別交流会・分科会

- ① 日時 令和6年8月3日（土） 11：30～16：00
- ② 場所 文芸部誌 古川町公民館 2階 研修室2号
散 文 古川町公民館 2階 大会議室
詩 古川町公民館 3階 研修室(和室)A・B・C
短 歌 古川町公民館 3階 研修室3号
俳 句 古川町公民館 2階 大会議室

- ③ 内容 各部門に分かれ、ワークショップなどを通じて交流を深めます。また、参加生徒の作品をもとに、講師の先生の講評や助言を仰ぎ、研修を深めます。

(6) 報告会

- ① 日時 令和6年8月4日(日) 9:30~10:00
② 場所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
③ 内容 文学研修(文学散歩)・分科会での研修、交流の成果を、各担当の生徒実行委員が報告します。

(7) 記念講演会

- ① 日時 令和6年8月4日(日) 10:15~11:45
② 場所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
③ 内容 講師：中村 航 氏・作道 雄 氏
演題：「小説を書くこと・読むこと」

(8) 講評会・閉会式

- ① 日時 令和6年8月4日(日) 12:00~12:30
② 場所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール
③ 式次第
大会講評
高等学校文化連盟全国文芸専門部会長
西村 和文(大分県立竹田高等学校長)
開催県あいさつ
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員長
神出 建太郎(岐阜県立飛騨高山高等学校長)
生徒委員長あいさつ
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 文芸部門委員会生徒委員長
中田 健気(岐阜県立飛騨高山高等学校3年)
次年度開催県あいさつ
第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会 文芸部門委員会委員長
岩崎 浩明(香川県立善通寺第一高等学校長)
次年度開催県生徒代表あいさつ
第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会 生徒文芸部門委員会委員長
行成 優(香川県立坂出高等学校2年)
閉会宣言
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会 生徒文芸部門委員会副委員長
青木 駿典(岐阜県立加納高等学校3年)

(9) 常任理事会

- ① 日時 令和6年8月3日(土) 13:30~14:45
② 場所 飛騨市文化交流センター 小ホール

(10) 理事会

- ① 日時 令和6年8月3日(土) 15:00~16:30
- ② 場所 飛騨市文化交流センター 小ホール

(11) 顧問会議

- ① 日時 令和6年8月4日(日) 9:30~10:10
- ② 場所 飛騨市文化交流センター 小ホール

3 参加のみなさまへのお願い

(1) 会場までのアクセスについて

- ① 受付および全体会場である飛騨市文化交流センターは、JR飛騨古川駅および飛騨古川駅バス停より跨線橋を渡り徒歩約1分です。
- ② 文芸部誌展示会場および部門別交流会の会場である古川町公民館は、全体会場である飛騨市文化交流センターの中庭をはさんで隣りの建物です。
- ③ 車でお越しの際は、飛騨市文化交流センター付近の若宮駐車場をご利用ください。なお、若宮駐車場については、夏頃、現在の場所から道路を挟んだ向かい側に移転の可能性がります。
- ④ アクセスは、会場周辺地図をご覧ください。

(2) 受付について

- ① 文芸部誌の展示受付は、来訪者名の記入のみ行います。展示会場である、古川町公民館へ直接お越しください。
- ② 大会参加者、引率者および視察者の受付については、飛騨市文化交流センター ホワイエにて行います。
 - (i) 8月2日(金)の受付時間は9:00~16:00です。受付でお渡しするのは座席表のみです。名札および大会資料はスピリットガーデンホールの座席に置いてあります。荷物置き場は音楽練習室1・2となっておりますので、ご利用ください。なお、開会式終了後すぐに文学研修出発となります。貴重品や文学研修に必要なものは携行してください。
 - (ii) 8月3日(土)の受付時間は10:00~16:00です。大会2日目より参加される場合は、受付で名札と座席表および大会資料をお渡しします。
 - (iii) 8月4日(日)の受付時間は9:00~10:00です。

(3) 文学研修(文学散歩)について

- ① 文学研修(文学散歩)は基本的に、文芸部誌、散文・詩、短歌・俳句の分科会に分かれて行います。
- ② 乗車バス及び指定座席は、当日お知らせします。
- ③ 受付時に配付される名札は見学場所入場などに必要ですので、必ず着用してください。

- ④ バスの座席は指定となっています。バスの乗車時に係が乗車確認をいたします。
- ⑤ 開会式には出席せず、文学研修から参加するみなさんは、10：00 までには飛騨市文化交流センター ホワイエの受付にお越しください。
- ⑥ 3コースとも、バスでの移動があります。また、徒歩での散策を行いますので、歩きやすい履き慣れた靴でご参加ください。
- ⑦ 車酔いや虫刺され、暑さ対策のための準備は各自でお願いします。また、小雨決行ですので、雨具等の準備もお願いします。
- ⑧ 昼食会場では、食事の提供や弁当の販売を行っていないところがあります。また、飛騨市文化交流センター付近にはコンビニなどはありません。宿泊等サポートセンターで弁当を注文されていない方は、宿泊地周辺で購入されるなど、開会式前までに昼食の準備をお願いします。ただし、各自準備された昼食を保管する場所はありませんので、食中毒には十分お気を付けください。
- ⑨ 3コースとも、出発・到着ともに開会式会場である飛騨市文化交流センターとなります。スーツケースなど文学研修に不要なものは飛騨市文化交流センターへ置いていただけますが、貴重品等の管理は各自でお願いします。
- ⑩ 「起こし太鼓コース」(短歌・俳句部門)については、最後の見学地が高山市となっているため、希望される場合は高山駅付近で下車いただけます。その場合は、昼休みの間に乗車予定のバスにスーツケース等の荷物を積んでください。

(4) 部門別交流会・分科会参加のみなさまへ

①文芸部誌部門

【当日の内容】 講師の先生が所属されている会社の取り組みを通じて、編集・広報などについて学びます。また、「取材」を体験するワークショップや、各校の部誌を回覧し、それぞれの部誌のよかった点・参考になった点などを伝えあう「合評会」を行います。

【当日の持ち物】 筆記用具、ノート、各校の部誌(1冊)

【当日までの準備】 取材体験のワークショップでは、参加者同士を深掘りします。以下の質問(1)~(7)のうち、いくつかを質問しあいますので、自分自身の回答を事前に考え、回答をメモしておいてください。

- (1) あなたの“推し”を教えてください。
- (2) 100万円あったら何がしたい？
- (3) 今までで食べて一番不味かったものは？
- (4) タイムマシンがあったら、いつにいきたい？
- (5) 一番思い出に残っている場所は？
- (6) 最近一番楽しかったことは？
- (7) 10年後に自分は何をしていると思う？

②散文部門

【当日の内容】 講師は作家 中村航先生と、映画監督・脚本家の作道雄先生です。当日は、事前に提出された作品(作品集に掲載される作品)についての「合評会」を行います。また、創作に関する質問があれば、準備しておいてください。

【当日の持ち物】 特になし

【当日までの準備】 参加者のみなさんに、学校を通じて作品を送付しますので、全作品を読んで、感想をまとめておいてください。

③詩部門

【当日の内容】 グループに分かれ、事前に提出された作品(作品集に掲載される作品)について、作者本人が朗読をした後、意見交換などを行います。

【当日の持ち物】 筆記用具

【当日までの準備】 参加者のみなさんに、学校を通じて作品を送付しますので、全作品を読んで、心惹かれた作品を3つ選び、それぞれの作品について感想等をメモしておいてください。

④短歌部門

【当日の内容】 最初に講師の先生から、短歌の作り方と批評の方法についての講話があります。その後、「作品集」に掲載されている作品及び1日目の文学研修を通して詠んだ作品から一首を自選し、色紙に清書した上で、班別の批評会を行います。批評会では、班ごとにメンバーの作品について批評し合い、班の中で「推し」の一首を決めます。全体の場で、どうしてその短歌を選んだかを発表し、参加者と講師の先生で、ベスト3を選出します。

【当日の持ち物】 筆記用具 ※色紙に清書する際に使用する黒のサインペンまたは筆ペンを準備してください。色紙は交流会当日に配付しますので、各自準備をする必要はありません。

【当日までの準備】 1日目の文学研修に参加する生徒は、研修中に1首詠んでおいてください。文学研修に参加しない場合は、岐阜県に着いてから見た風景や物などで、1首詠んでおいてください。

⑤俳句部門

【当日の内容】 事前に提出していただく俳句(「当日までの準備」参照)と、部門別交流会当日に作る俳句について、それぞれ句会を行います。また、提出された俳句について、講師の先生から御講評をいただきます。

【当日の持ち物】 筆記用具

【当日までの準備】 6月24日(月)までに、夏の俳句を1句作り、各校の顧問の先生を通じ、俳句部門担当者(岐阜県立坂下高等学校 木藤麻衣子 p51039@gifu-net.ed.jp)まで提出してください。なお、様式については、作品集を提出する際に使用した「様式7」をお使いください。1行目に学校名・学年・氏名、2行目に俳句を入力してください。特別な表現意図がない限り、1行棒書きをお願いします。なお、今回は、作品末尾に「自作紹介」を記入していただく必要はございません。

7月中旬を目途に、顧問の先生を通じ「投句一覧表」を送付しますので、交流会当日までに鑑賞・選句をしておいてください。また、ご自身で詠まれた夏の俳句について、解説ができるようにしておいてください。

(5) 会場について

- ① 展示物の取り扱いに御留意ください。
- ② 飲食は館内表示に従ってください。

(6) 昼食について

- ① 配付される弁当は事前に宿泊等サポートセンターを通じて申し込まれた分のみです。当日の販売はありませんので、御了承ください。
- ② 気温の高い時期ですので、受け取った後は、時間を置かず召し上がってください。
- ③ 弁当配付場所は、以下の場所を予定しています。

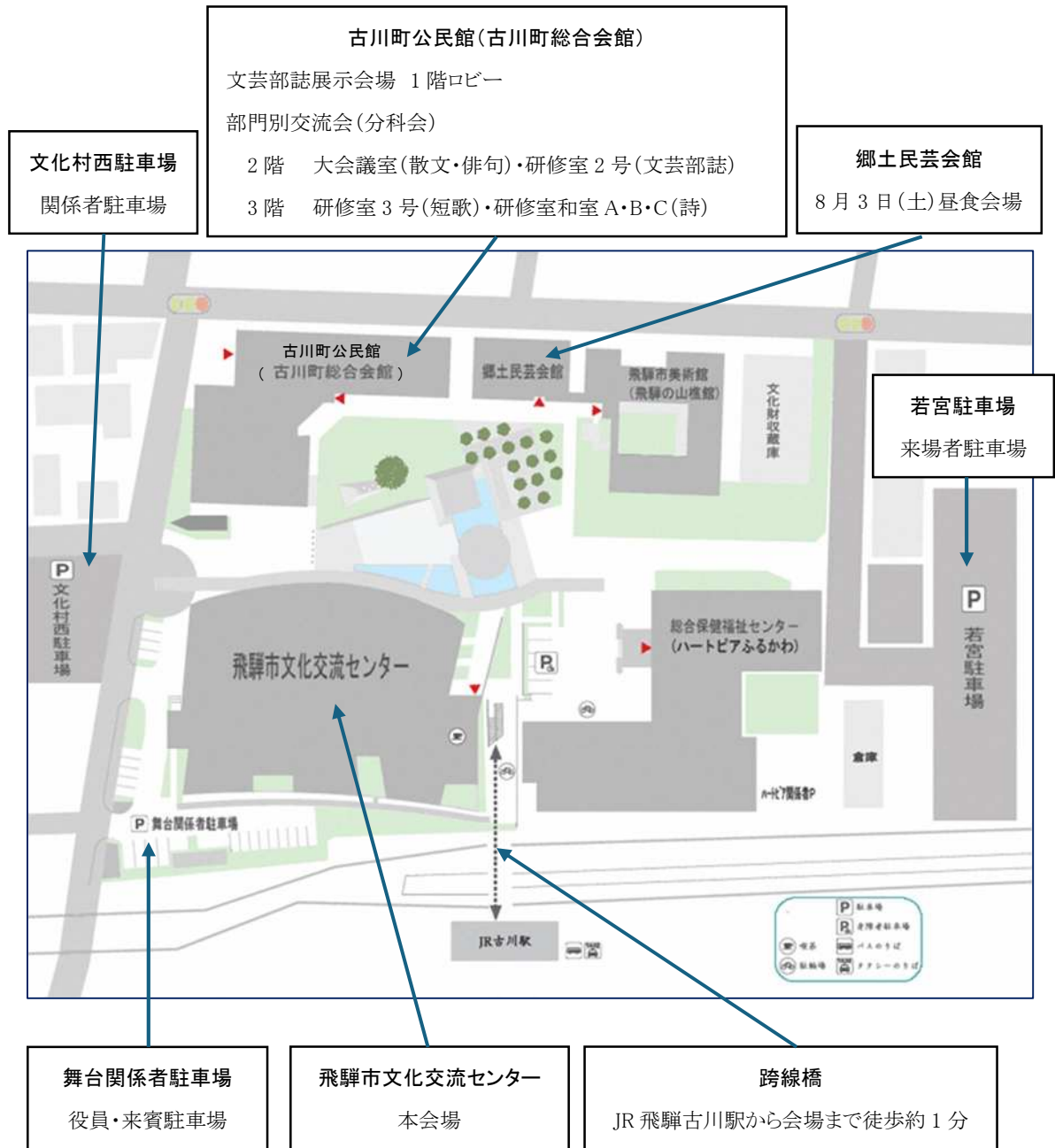
- 8月2日（金） 文学研修（文学散歩）結コース
… 白川村立白川郷学園 ランチルーム
文学研修（文学散歩）さるぼぼコース
… 岐阜県立飛騨高山高等学校 岡本キャンパス 食堂
文学研修（文学散歩）起こし太鼓コース
… 飛騨市文化交流センター ホワイエ
- 8月3日（土） すべての分科会
… 飛騨市文化交流センター ホワイエ
- 8月4日（日） すべての分科会
… 飛騨市文化交流センター ホワイエ

- ④ 8月2日（金）の文学研修の昼食会場では、食事の提供や弁当の販売を行っておりません。また、飛騨市文化交流センター付近にはコンビニはございませんので、宿泊等サポートセンターで弁当を注文されていない方は、宿泊地周辺で購入されるなど、開会式前までに昼食の準備をお願いします。

（7）最終日の荷物について

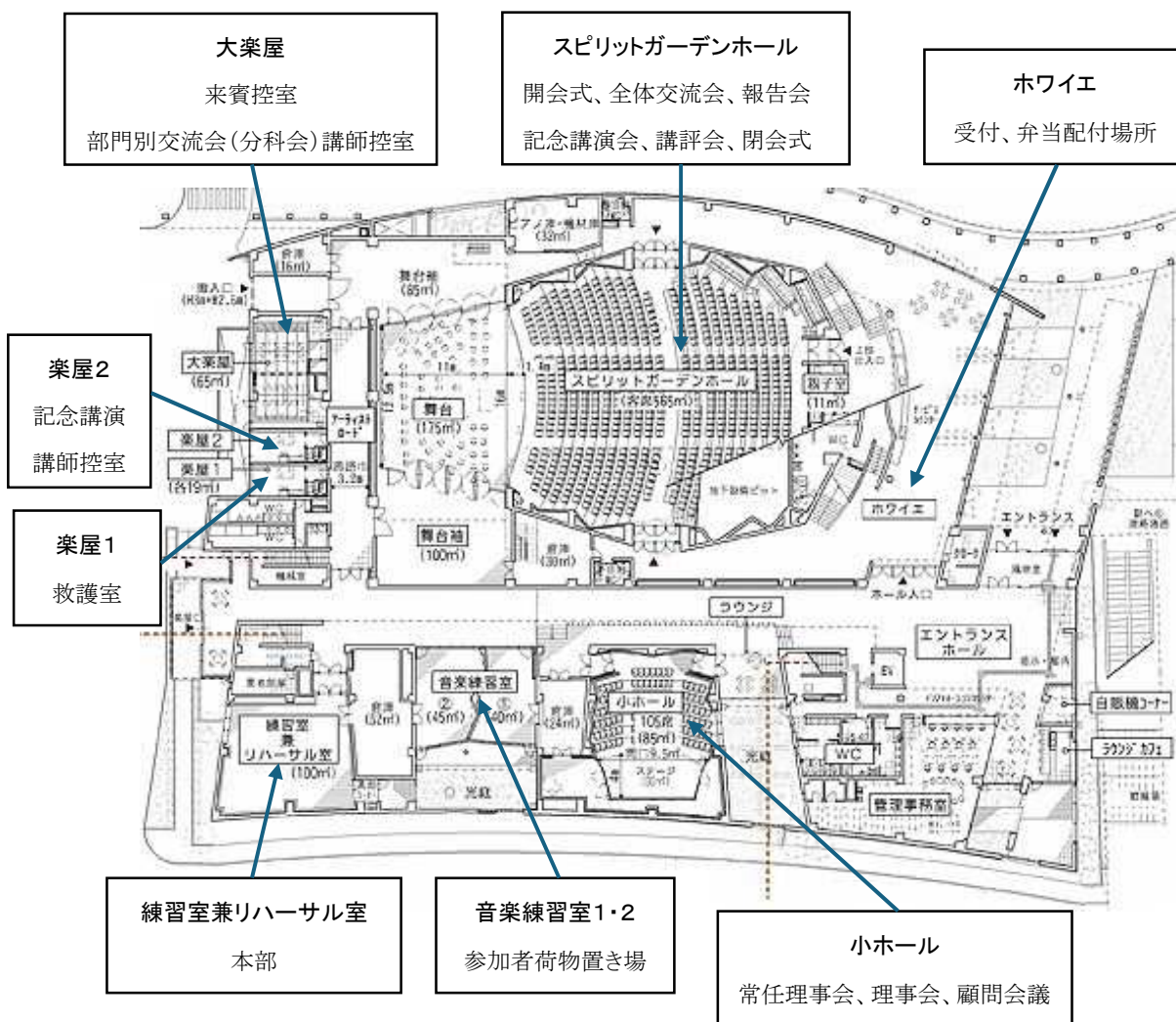
- ① キャリーバッグなどの大きな荷物は、飛騨市文化交流センターの音楽練習室1・2の指定された場所に、各県、各校毎に置いてください。
- ② 貴重品の管理は参加者の責任をお願いします。

4 会場周辺地図

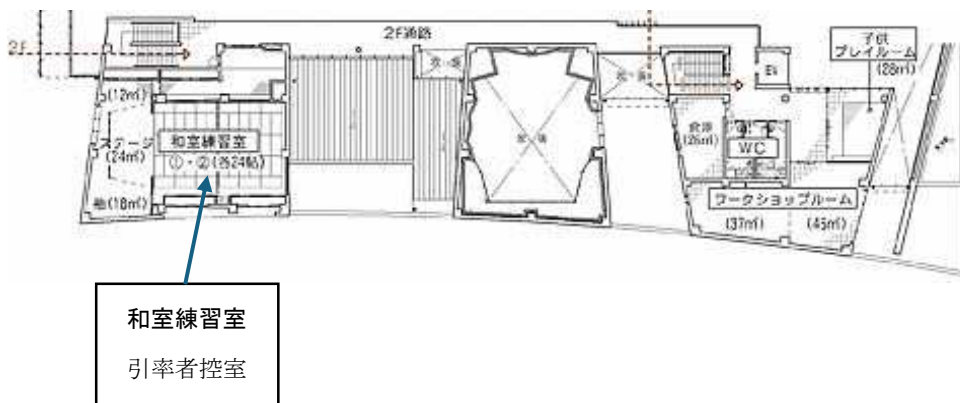


5 会場詳細 【飛騨市文化交流センター】

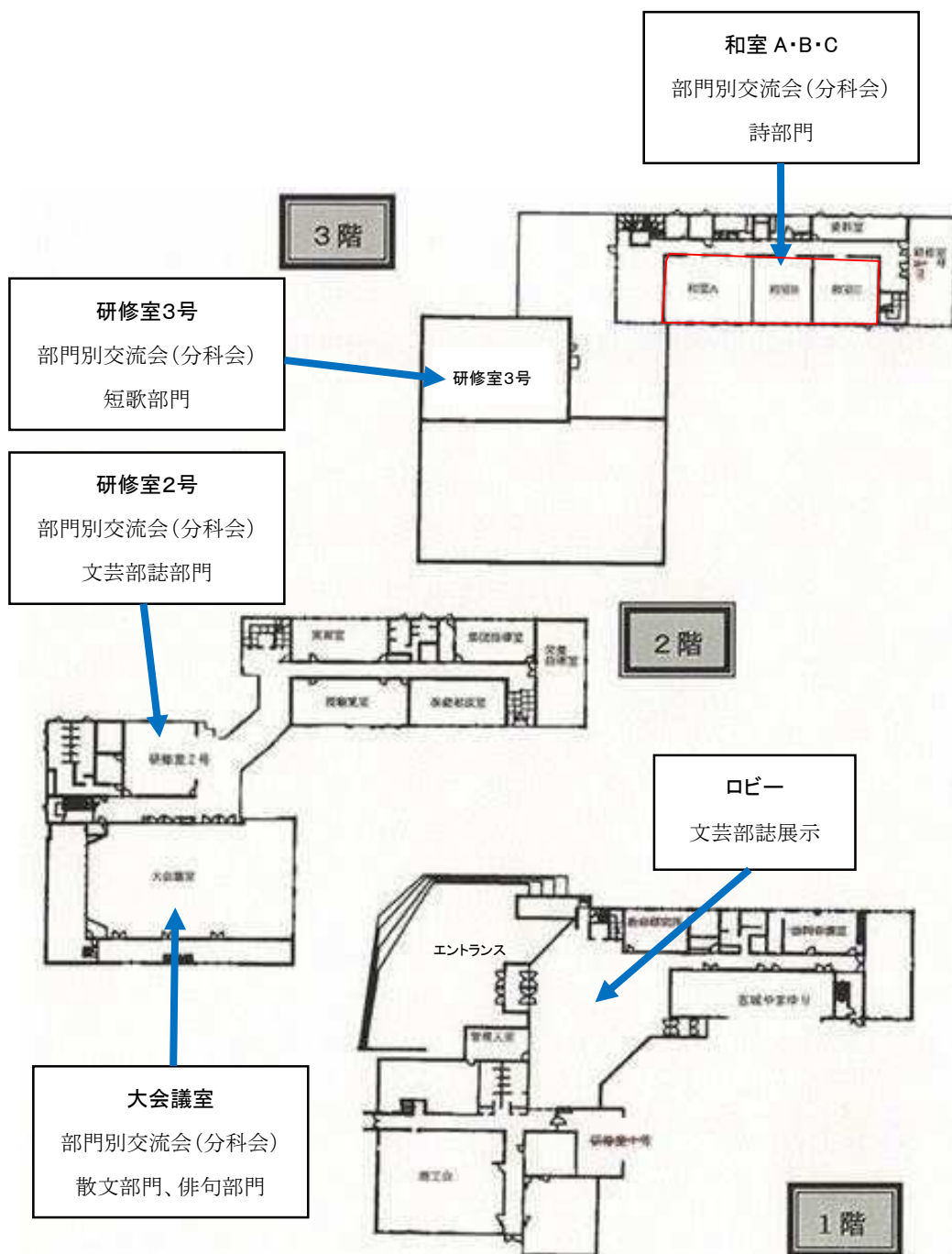
【1階】



【2階】



6 会場詳細 【古川町公民館（古川町総合会館）】



7 来場者駐車場（若宮駐車場）について

車でお越しの際は、飛騨市文化交流センター付近の若宮駐車場をご利用ください。なお、若宮駐車場については、夏頃、現在の場所から道路を挟んだ向かい側に移転の可能性があります。



©Google

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

I 大会参加にあたっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- ① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
- ② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
- ③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
- ④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- ⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会で負担できません。
なお、健康保険証がない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2 大会参加時のお願い

- ① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
- ② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状などまた、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- ③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談し、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
- ④ 大会期間中に医療機関を受診した場合は、大会公式ウェブサイトの【[受診報告フォーム](#)】から必ず報告してください。
- ⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3 貴重品・手荷物は自己管理してください。

4 自然災害に備えましょう。

- ① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
- ② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
○災害用伝言板サービス（携帯電話） 携帯電話会社各社から提供されています。
○災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話） NTT から提供されています。
URL : <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

II 緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を入手してください。
大会公式SNS（インスタグラム、X）でも緊急時の情報発信を行います。
あらかじめフォローをお願いいたします。



公式サイト



インスタグラム



X

III 開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報の入手に努めてください。

当日の部門大会開始時刻の繰り下げの場合	宿舎又は自宅にいる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

IV 体調不良者やけが人が発生した場合の対応

1 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

2 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における救護対応フローチャート」をご覧ください）

※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3 大会会場外における救護対応フローチャート

① 緊急を要する場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車の
出動要請

症状が緊急を要すると判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て直ちに救急車の出動要請を行う。

部門本部
への報告

救急車の出動要請後、引率者は速やかに部門本部に報告する。
各部門の連絡先は公式ウェブサイトにて御確認ください。



緊急連絡先

(大会開催 2 週間前を目途に公開予定)

大会本部
への報告
(受診後)

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会本部に報告する。



受診報告フォーム

(大会開催 2 週間前を目途に公開予定)

② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の
判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の
確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て、医療機関等を確認する。（下記を参照）
実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会本部
への報告
(受診後)

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会本部に報告する。



受診報告フォーム

(大会開催2週間前を目途に公開予定)

- 急な病気やケガをしたとき、救急車を呼んだほうがいいか、今すぐ病院に行った方がいいかなど、判断に迷ったときは

救急安心センターぎふ **# 7 1 1 9** (つながらないときは 058-265-0009)

- 今診てもらえる医療機関等を探すには、「ぎふ救急ネット」で検索
<https://www.qq.pref.gifu.lg.jp/>



V 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

VI 緊急連絡先

大会期間中の各部門大会緊急連絡先は、公式ウェブサイトを確認してください。

第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会事務局
TEL：058-272-8257（大会本部）

清流の国ぎふ総文2024（第48回全国高等学校総合文化祭）における 個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

清流の国ぎふ総文2024（第48回全国高等学校総合文化祭）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うこととなりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者の氏名、学校名、学年、性別
- (2) 競技・審査結果
- (3) 参加者及び展示発表作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等への掲載
- (3) 展示キャプション等への掲載
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 大会公式ウェブサイト、大会公式SNS、記録集、記録DVD等記録関係資料への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
- (7) 総文祭後催展、地方公共団体等への提供
- (8) Web開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>

第48回全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会事務局

（岐阜県環境生活部県民文化局文化祭推進事務局全国高等学校総文祭推進課内）

TEL：058-272-8257 E-mail：gifusoubun2024@govt.pref.gifu.jp